

令和6年度生活困窮者支援等のための地域づくり事業  
事業評価シート

地域福祉計画

訪問支援（アウトリーチ型）の相談支援体制を推進します  
※生活困窮者自立支援事業部分

## 1 当事業について

## 〈目的〉

住民主体の活動支援・情報発信を行うことを通じて、身近な地域における共助の取組を活性化させ、地域福祉の推進を図る。

## 〈主な事業内容〉

- ・自治会向け説明会の開催
- ・地域資源、地域住民等への情報発信等
- ・地元企業訪問

## 2 事業実績（令和7年2月28日時点）

- ・地域づくり活動件数405件（平均37件/月）  
佐倉地区63件、臼井・千代田地区131件、志津北部地区38件、志津南部地区69件  
南部地区100件

## 3 事業担当課による自己評価

## 〈主な成果〉

- ・総件数が指標である350件を上回った。
- ・支援員のアウトリーチにより、くらしサポートセンター佐倉が広く周知され、相談件数及びプラン件数が増加した。
- ・窓口に行けずに相談をためらっていた方も相談に繋がるようになった。
- ・中志津自治会の協力によりセミナーを2回実施した（自治会との連携モデルに取り組んだ）。
- ・志津、根郷の自治会町内会と住民福祉懇談会を実施。
- ・就労先として受入れていただける企業が見つかった。

## 〈課題〉

- ・相談件数の増加に伴い、困難ケースも増え、支援員への負担が増加した。
- ・圏域によっては困難ケースの相談が多く継続対応となったため、個別支援のアウトリーチに比重がかかり、地域づくり対応が滞った。

【評価】

【課題・改善点】